

平成30年度 旭川荘厚生専門学校 学校自己評価

学校法人旭川荘

旭川キャンパス・吉井川キャンパス

I 学校自己評価の基本方針

(1) 目的

医療福祉人材を養成する専修学校として、教育の質の向上と学校運営の改善を目的とする。

(2) 評価項目及び評価手順等

私立専門学校等評価機構の専門学校等評価基準書に規定する評価項目による。各項目につき本務教職員が4段階評価を行い、平均値を学校自己評価報告書（以下「報告書」という。）に記載する。記述項目は学校評価委員会（以下「委員会」という。）が語句等を整理する。

(3) 評価の実施

毎年3月に本務教職員が評価し、結果を委員会が取りまとめる。

(4) 評価結果

委員会は評価結果を踏まえ、教育活動の質の向上及び学校運営の改善に関する提言をとりまとめ、理事長に報告するものとする。

(5) 公表等

委員長は、評価結果を学校法人理事会・評議員会に報告し、承認を受けなければならない。また、理事会等で承認を受けた報告書をホームページ上で公開するものとする。

II 評価結果

本務教職員が4段階評価を行った大項目（I～X）ごとの平均値が次表である。

4：よくあてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：まったくあてはまらない

1) 大項目評価結果

項目	全体	対前年	旭川	吉井川
I 理念・目的	3.3	+ 0.1	3.3	3.3
II 学校運営	3.3	+ 0.4	3.3	3.2
III 教育活動	3.1	△0.1	3.2	2.9
IV 教育成果	3.2	0.0	3.1	3.3
V 学生支援	3.1	0.0	3.0	3.1
VI 教育環境	2.9	0.1	2.9	3.0
VII 学生募集	2.9	△ 0.2	3.0	2.7
VIII 財務	2.9	0.0	3.0	2.7
IX 法令遵守	3.3	+0.1	3.4	3.1
X 社会貢献	3.4	△0.1	3.3	3.5

特に評価が高かったのは「社会貢献」(3.4)、次に「理念・目的」、「学校運営」、「法令遵守」(いずれも3.3)で、低いのは「教育環境」、「学生募集」、「財務」(いずれも2.9)であった。

昨年との比較で3項目がポイントを下げている。「学生募集」は、想定した学生数を確保できなかったことが反映していると思われる。

一方、「学校運営」は、0.4ポイント上昇。設置目的に沿った学校運営が行われた成果と考えられる。

キャンパス別では、旭川は「教育環境」が2.9と最も低く施設の老朽化が反映している。一方、確固たる理念・目的のもと教育実践を行い、成果を上げている。

一方、吉井川は定員を大幅に下回る結果となったことから学生募集が2.7と低く、財務状況2.7にも影響したと考えられる。学生確保が最大の課題。

評価平均値が高いのは「社会貢献」(3.5)である。特に吉井川は、社会福祉法人旭川荘各施設や地域との密接な連携の成果と考えられる。

2) 小項目による評価結果総括

評価平均値は、「学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)」が3.7と最も高く、「学校における職業教育の特色は何か」「就職率の向上が図られているか」「法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか」が同様に3.6と非常に高い評価となっている。有能な専門職養成を目的とする専門学校として、これらの評価が高いことは、学院の理念・目的を達成できていると考えられる。

一方、「中長期的な財務基盤の安定」は2.5と低評価で、定員充足率の低迷を反映しており、最大の課題。また、「施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか」も2.6で、現在の財務状況では施設設備の充実が図れていないことがわかる。さらに、「職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか」が2.7で、今後の在り方を検討する必要がある。

(1) 教育理念・目的

評価項目	平均	旭川	吉井川
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	3.7	3.7	3.6
学校における職業教育の特色は何か	3.6	3.7	3.4
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.0	3.0	3.0
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想等が広く周知されているか	3.0	3.0	2.9
各学科の教育目標、育成人材像は、関係業界のニーズに合致しているか	3.3	3.2	3.6

(2) 学校運営

評価項目	平均	旭川	吉井川
目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.4	3.4	3.4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.4	3.4	3.4
運営組織や意思決定機能は規則等で明確化され、有効に機能しているか	3.3	3.3	3.2
人事、給与に関する規程等は整備されているか	3.5	3.6	3.4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3.3	3.3	3.0
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3.2	3.3	3.0
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.2	3.2	3.0
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.0	2.8	3.4

(3) 教育活動

評価項目	平均	旭川	吉井川
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.4	3.5	3.1
教育理念、育成人材像や業界ニーズを踏まえた教育目標や学習時間の確保	3.2	3.3	3.0
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.3	3.4	3.2
キャリア教育・実践教育の視点に立つカリキュラムや教育方法の工夫・開発	3.2	3.3	3.1
業界団体・関係施設等との連携によるカリキュラム作成及び見直しの実施	3.0	3.2	2.7
関連分野における実践的職業教育が体系的に位置づけられているか	3.2	3.3	3.1
授業評価の実施・評価体制はあるか	3.0	3.0	2.9
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	2.6	2.6	2.4
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.3	3.5	2.9
資格取得等に関する指導体制やカリキュラムの体系的な位置づけはあるか	3.3	3.4	3.1
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる教員を確保しているか	3.1	3.1	3.1
関連業界等と連携し、優れた教員確保等のマネジメントが行われているか	3.0	3.0	2.9
先端的知識・技能等の修得や教員の資質向上のための取組が行われているか	3.0	3.1	2.7
職員の能力開発のための研修等が行われているか	2.9	3.0	2.4

(4) 教育成果

評価項目	平均	旭川	吉井川
就職率の向上が図られているか	3.6	3.5	3.8
資格取得率の向上が図られているか	3.5	3.5	3.6
退学率の低減が図られているか	3.1	3.1	3.2
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.0	2.9	3.1
卒後のキャリア形成効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	2.8	2.8	2.7

(5) 学生支援

評価項目	平均	旭川	吉井川
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.4	3.4	3.6
学生相談に関する体制は整備されているか	3.3	3.2	3.4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.3	3.3	3.3
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.1	3.1	3.1
課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.0	3.1	2.9

学生の生活環境への支援は行われているか	2.9	2.9	2.9
保護者と適切に連携しているか	3.0	3.0	3.0
卒業生への支援体制はあるか	2.8	2.7	2.8
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	2.9	2.8	3.1
高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組を行っているか	2.9	2.9	2.8

(6) 教育環境

評 価 項 目	平均	旭川	吉井川
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	2.7	2.5	2.9
実習施設、インターンシップ、海外研修等についての十分な体制整備	3.0	3.0	2.9
防災体制は整備されているか	3.0	3.0	3.1

(7) 学生募集

評 価 項 目	平均	旭川	吉井川
学生募集活動は、適正に行われているか	2.8	3.0	2.4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	2.7	2.8	2.4
学納金は妥当なものとなっているか	3.3	3.3	3.3

(8) 財 務

評 価 項 目	平均	旭川	吉井川
中長期的に学校の財務基盤が安定しているといえるか	2.5	2.6	2.3
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.0	3.2	2.7
財務について会計監査が適正に行われているか	3.3	3.4	3.0
財務情報公開の体制整備はできているか	3.0	3.0	2.8

(9) 法令遵守

評 価 項 目	平均	旭川	吉井川
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.6	3.8	3.3
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.5	3.6	3.0
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.0	3.1	3.1
自己評価結果を公開しているか	3.1	3.1	3.1

(10) 社会貢献

評 価 項 目	平均	旭川	吉井川
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.4	3.4	3.4
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.5	3.5	3.4
地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	3.2	3.1	3.6